

国際戦略経営研究学会

The International Academy of Strategic Management

NEWSLETTER VOL. 3.No2

2014/4/4



(内容)

- 1 国際戦略経営研究学会第7回年次大会・研究発表大会のご案内
- 2 第3回英語研究会のご案内
- 3 JSMSの原稿募集
- 4 学会誌編集委員会からのお知らせ
- 5 事務局からのお知らせ

1. 国際戦略経営研究会第7回年次大会・研究発表大会のご案内

本年度の第7回全国大会の日程、統一テーマ等が下記の通り決定致しましたので、お知らせ申し上げます。下記の要領で開催予定ですので、積極的にご参加くださいますようお願い申し上げます。

大会組織委員会委員長 河合忠彦

1.1. 開催校と開催日

- ・開催校：中央大学ビジネススクール（文京区春日）
- ・開催日：2014年9月13日（土）、14日（日）

1.2. 統一テーマ

大会プログラムは未定ですが、研究発表は統一テーマに関するものと自由論題による発表の2タイプから構成されます。発表内容は、戦略経営に関するものであれば、実証研究、事例研究、分析フレームワークの提案などのいずれでも可能です。

統一テーマは、次のように決定致しました。

“New Global Challenge for the Japanese Businesses

：Burgeoning issues and the new approaches of strategic management”

様々の政策により日本経済の再生への足がかりが出来つつあるようですが、それを現実のものにするためには、日本企業のグローバル化への新たなチャレンジが要請されています。そのチャレンジとは、1つには、かつてのグローバル化の成功後の“失われた20年”で大きく損なわれたグローバルプレゼンスを回復するという、いわば量的な意味での“再”チャレンジを意味します。

しかし、より重要なのは、ニューチャレンジとは、それに加えて、“質的に新たな”チャレンジを意味することです。かつての国際化（＝初期のグローバル化？）は、唯一の経済大国たるアメリカ主導の国際市場システムに組み込まれ、その中で相対的にポジションを高めてゆけば良いという単純なものでした。事実、日本企業に必要だったのは、唯一の競争相手であるアメリカ企業よりも良いものをより安く作ることであり、理論的にも「モノづくり論」があれば足りる時代でした。

これに対して今日要請されているグローバル化とは、政治経済体制、発展段階、文化、人種などを異にする諸国の企業が（政府も加わって）争う、より多極的で複雑化した環境のなかで、競争優位性を獲得・維持し、より高めていこうというはるかに

困難な闘いです。そこでの競争は、多くの多様な競争相手に対するものであるため、未経験の様々な問題の発生が予想され、その解決のためには、企業戦略、競争戦略は言うに及ばず、研究開発、生産、販売、人的資源開発などの機能別戦略のダイナミックでタイムリーな展開（転換）とその実現のための資源の再構築が求められています。

そして注意すべきは、これはもはや既存の「モノづくり論」で対応できる課題ではなく、まさに本学会が主張する「戦略経営論」による対応が要請されるものだという事です。次期大会の統一テーマとは、この意味での新しいグローバル化へのチャレンジを狙いとするものに他なりません。（逆に言えば、かつてのグローバル化とは、「戦略経営」を「モノづくり」に還元、単純化できた幸せな時代におけるそれだったと言って良いでしょう。新しいグローバル化でも「モノづくり」は重要ですが、それは、戦略経営の一部分たる“戦略的”モノづくりでなくてはなりません。）

ところで、そのようなニュー・グローバルチャレンジの中でも特に重要な位置を占めているのが、上述のような環境の典型たる新興国市場であり、そこで **global giants** や **emerging giants** との熾烈な競争を生き抜いて新次元の成長を実現するためには、迅速かつタイムリーで的確な戦略（転換）と資源の再構築が求められています。

以上が統一テーマの趣旨ですが、その実現のための具体的な課題としては、たとえば、次のようなものが考えられます。

- How to develop sustainable global corporate or business strategies
- How to develop sustainable global functional strategies
- How to develop business or functional strategies in penetrating emerging markets

次期大会の目的は、これらの課題に対する分析方法ないし具体的解決策の提案、あるいは事例分析などによって「戦略経営」の実践と研究に貢献し、ひいては日本経済の再生に貢献することであり、多くの会員諸氏の積極的な参加が期待されています。

ちなみに、本年12月にオーストラリアで開催される SMS (Strategic Management Society) の Special Conference の統一テーマは “Strategic Management in the Asian Century – Dealing with Dynamism, Diversity and Development” であり、また、Diamond Harvard Business Review の本年2月号のテーマは「日本企業は

新興国市場で勝てるか (How to win in emerging markets)」となっています。これらに負けぬ成果を出すべく頑張りましょう。

なお、グローバルチャレンジは企業のみならず、学会にも強く期待されるものであり、本学会も国際化を目指さなくてはなりません。昨年度の大会で初めて英語による発表を取り入れましたが、本年度もそれを継承拡大し、できるだけ早期に外国人が会員になりやすい体制を整備する1ステップにしたいと考えています。その意味で、多くの会員が英語による発表にチャレンジされることを期待しています。

1.3. 発表形態

- ・ 研究発表は、統一テーマに関するもの、自由論題に関するもののいずれについても、英語、日本語のいずれでも可能です。
- ・ 統一テーマについてのシンポジウムは英語のみで行い、そのメンバーは組織委員会が選任しますが、同テーマについての英語での応募者の中から選任されることもあります。

1.4. 募集要領

- 1) 申込み方法：「報告要旨」添付
- 2) 原稿の言語：英語での発表の場合は英文、日本語での発表の場合は和文
- 3) 申込み期限：2014年6月30日(月)必着

(留意点)

- ① 昨年までは、まず「発表申し込み」を行い、採択の決定後に(報告要旨集用の)「報告要旨」を提出する方式でしたが、報告要旨が提出されず、報告要旨集のその部分が白紙という事態が生じたこともあり、本年度は、発表申し込み時に「報告要旨」も提出して頂くことになりましたのでご注意ください。
(規定通りに作成された「報告要旨」を伴わない申し込みは受け付けられません。)
- ② 「報告要旨」のスタイルの詳細については申込期限の2ヶ月前頃までに公表致しますが、ほぼ昨年までの方式を踏襲し、「A4(40行)で4枚以内(図表を含む)」となる予定です。

2. 第3回英語研究会のご案内

The 3rd STRATEGIC MANAGEMENT ROUNDTABLE

Date

Friday, April 25, 2014 18:30 - 21:30
Chuo Business School, Room 31100 (11F)

Keynote Speech

“MNE subsidiary strategies in host country institutional environments”

Keynote Speaker

Prof. Jesper Edman
Graduate School of International Corporate Strategy (ICS), Hitotsubashi
University

Chair

Prof. Magnier-Watanabe

Schedule

18:00 Open
18:30 - 20:00 Roundtable and Discussion
20:00 - 20:15 Break (Lounge 14F)
20:15 - 21:30 Cocktail Party (Lounge 14F)

Place

Chuo Business School
Room 31100 (11F) 1-13-27 Kasuga, Bunkyo-ku, Tokyo
Tel. : 03- 3817-7485

Fee

Roundtable (11F)
IASM members Free | Non-members ¥500
Cocktail Party (14F)
ALL participants ¥1,000

*To register :Please Fill in an Registration Form for Event Participation
before April 21, 2014
at <http://www.iasm.jp/>*

3. JSMS の原稿募集

(1) JSMS(Journal of Strategic Management Studies の査読論文(英文)投稿のお願い

論文は、英文で、30 頁以内を原則とし、他に 200 words 以内の英語要旨および 100 字以内の日本語要旨を添付。ネイティブチェックを経たもの。投稿は電子ファイルにて随時受け付けます。

なお、論文の執筆要領の詳細は学会ホームページの「学会活動（５）：学会誌刊行規定と執筆要領」（URL：<http://www.iasm.jp/activity5.html>）をご参照ください。その他、報告、記事、書評を受け付けます。（報告 10-15 ページ程度、書評 5 ページ以内）

(2)2014 年『戦略経営ジャーナル』投稿のお願い

『戦略経営ジャーナル』（電子ジャーナル）の発刊を下記のように予定していますので、会員の皆さまから、広く投稿論文を募集いたします。

論文の種類：

日本語による以下の 2 つのタイプ論文等ですが、それ以外に書評などの寄稿も受け付けています。

A タイプ：下記にあるテーマにかかわる論文

B タイプ：自由投稿論文、研究ノート

※論文の種類に関する詳細は以下のホームページをご参照ください。

“ <http://www.iasm.jp/activity2.html> ”

発行スケジュール：

2014 年 6 月以降は下記の電子ジャーナル発行を予定しています。（なお、各号とも、特集テーマに関する論文以外の、自由投稿論文等も掲載します。）

第 2 号：2014 年 6 月 30 日発行（5 月 31 日原稿締切）

特集テーマ「戦略経営のミクロ視点—理論研究と実証的研究—（仮）」

第3号：2014年8月31日（発行7月30日原稿締切）

特集テーマ「戦略経営とマーケティング—マクロとミクロ—（仮）」

第4号：2014年10月31日発行（9月30日原稿締切）

特集テーマ「戦略経営とその理論と実践（仮）」

投稿資格：

投稿者は、本学会の会員となっています。ただし、共著の場合には、少なくとも本学会会員1人が含まれ、代表投稿者として編集委員会との連絡等を担当しなくてはならないことになっています。

投稿形式：

投稿原稿はMicrosoft Wordで作成し、電子ファイルで編集委員会に送付してください。さらに詳細は投稿規定をご参照ください。

送付先：

“ saki@mot.niigata-u.ac.jp ”（学会誌編集委員長）

投稿規定：

投稿される方は、以下のホームページにある投稿規程を参照して、原稿を作成してください。

“ <http://www.iasm.jp/activity5.html> ”

4. 学会誌編集委員会からのお知らせ

会員各位

本年度の学会が以下の予定で開催されます。

- ・開催校：中央大学ビジネススクール（文京区春日）
- ・開催日：2014年9月13日（土）、14日（日）

統一テーマは、次のように決定致しました。

“New Global Challenges for the Japanese businesses: Burgeoning issues and the new approaches of strategic management”

より詳細には以下のような観点から、討論されます。

How to develop corporate strategies such as diversification and divestiture in terms of globalization and sustainability

How to develop business or competitive strategies in terms of globalization and sustainability

How to develop functional strategies such as production and marketing strategies in terms of globalization and sustainability

How to develop business or functional strategies when doing business in emerging markets

Strategic Management Studies 誌の special issue (Vol.7, No. 1、2015 年 2 月刊行)では、学会のテーマに関しての特集を組みます。会員の皆様方からの上記のテーマ、及び関連したテーマに関する論文（査読、非査読）を募集します。

非査読論文の提出に関しては、2014 年 10 月末日を期限とします。査読論文の期限は、2014 年 11 月末日とします。提出先、及び質問については、私、咲川のメールアドレスとします (saki@mot.niigata-u.ac.jp)。

以上、ご案内申し上げます。

咲川 孝
学会編集委員長

Call for papers

Dear colleagues,

This year's annual meeting will be held in September at Chuo University's Business School, Tokyo. The planned conference theme is:

“New Global Challenges for the Japanese businesses: Burgeoning issues and the new approaches of strategic management”

More specifically, presenters will talk about the following issues:

How to develop corporate strategies such as diversification and divestiture in terms of globalization and sustainability

How to develop business or competitive strategies in terms of globalization and sustainability

How to develop functional strategies such as production and marketing strategies in terms of globalization and sustainability

How to develop business or functional strategies when doing business in emerging markets

Our English-language journal, Journal of Strategic Management Studies' special issue (Vol.7, No. 1) on the conference theme is scheduled to be released in February 2015. On behalf of the editorial

board members, I announce call for papers on the conference theme from our academy's members. Papers on related topics are also welcome.

Two genres of papers, that is, refereed (査読) and non-refereed (非査読) papers, are called for. Manuscripts that are "not" to be refereed should be submitted at saki@mot.niigata-u.ac.jp no later than October 31st, 2014. Manuscripts that are to be refereed should be submitted at saki@mot.niigata-u.ac.jp no later than November 30th, 2014. Accepted papers will appear on Journal of Strategic Management Studies (Vol.7, No. 1).

For queries about submissions, contact Takashi Sakikawa at saki@mot.niigata-u.ac.jp

Best regards,

Takashi Sakikawa

Editor of Journal of Strategic Management Studies

5. 事務局からのお知らせ

(1) 会費納入のお願い

日頃より学会活動にご尽力いただきありがとうございます。学会活動は会員の皆様の会費がベースです。皆様には、本年度の学会費納入をお願いいたします。

過年度分の学会費が未納の場合には、今後発刊する学会誌が送付されません。また、会費を3年間滞納した場合には会則第8条第4号に基づいて会員資格が失われます。以上をご留意の上、早期の会費納入につきましてご協力をお願いいたします。年会費は正会員8,000円、準会員(学生)5,000円です。指定口座は次のとおりです。

銀行名 : ゆうちょ銀行 口座番号 : 00120-3-585264

口座名義 : 国際戦略経営研究学会

なお、会費納入に当たっては必ずフルネームをご記入下さい。特に校費等で振込を行う場合など、大学から学会宛に直接振り込みが行われる際にはご注意下さい。

(2) 住所等変更の際のご連絡のお願い

所属・ご住所・メールアドレス等を変更された方は、速やかに学会事務局までご連絡ください。

準会員で入会された方も、学生の身分を離れた場合には正会員になりますので、学会事務局までお申し出下さい。

(3) 活気溢れる学会運営のため、お知り合いの方に是非当学会への入会をお勧め下さい。ご不明の点がありましたら、下記学会事務局までお問い合わせください。

#####

国際戦略経営研究学会 (IASM)

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5 アカデミーセンター

TEL:03-5937-0470 FAX:03-3368-2822

Eメール secretariat:iasm.jp (:の場所に@をお入れください)

#####